



がっこう  
学校だより

がっこう  
3月号

<http://www.edu.city.yokohama.lg.jp/school/es/toyooka/>

TEL 045-581-3248

がっこうきょういくもくひょう  
学校教育目標：【学び合い 高め合い まちとともに明日を拓く豊岡っ子】

まな ば かんきやうせいび すす  
学びの場の環境整備を進めます

こう ちやう なりた れいこ  
校長 成田 玲子



はる ひかり はる おと はる きおん はる だんかい  
春は「光の春」「音の春」「気温の春」と3段階でやってくると聞きました。  
まだ寒いけれど日脚が長くなり、日差しもだんだんと強まってきて、空が明るく  
かん 感じられるようになる「光の春」から始まり、桜が咲く頃、春本番の暖かさを感じる「気温の春」へと  
すす 進んでいくそうです。今は「光の春」から「音の春」へ移り変わる頃でしょうか。横浜ではなかなか聞け  
ませんが、雪解け水の流れる小川のせせらぎや 鶯の声などが「音の春」なのだそうです。学校では、休み  
じかん 時間に校庭を元気に走り回っている子どもたちの声がまさに「音の春」だと思います。

さて、3月5日(土)より、校庭の南門側、現在複合遊具のあるあたりで、プレハブ教室(家庭科室)  
せっちこうじ はじ 設置工事が始まります。家庭科室はあるのに、なぜと思われるかもしれませんが、プレハブ教室が完成し  
のち げんざいしよう 家庭科室を一般教室2教室へと変更することに伴う設置工事です。豊岡小学校  
では年々児童数が増加していて、この先もまだ増加が見込まれる中、令和5年度には一般教室が不足する  
ことになるため、工事を行うことになりました。

皆様すでにご承知かと思いますが、豊岡小学校は現在、校舎の建て替えを検討中で、いずれは、学校全体  
がおおきく う 大きく生まれかわることになるのですが、教室不足はそこまで待つことができない喫緊の課題となっ  
ています。もともとと広くない校庭にプレハブ教室と渡り廊下が設置されることとなります。現在の複合遊具  
はなくなり、少し小さいサイズの複合遊具を別の場所に設置することとなります。校庭が狭くなることも、  
こどもたちに人気の遊具が小さいものになることも残念ですがやむを得ません。

プレハブ教室(家庭科室)の完成は6月下旬を予定しています。引越を済ませ、9月から使うようになり  
ます。その後、年度末までに家庭科室を一般教室2教室へと変更します。短期間で、教育活動にでき  
るだけ影 響のないように工事を進めていただくようお願いをしています。ご不便をおかけすることもあ  
ると思いますが、皆様のご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

個別支援学級の教室も、在籍人数の増加に教室数が追いつかず、大勢で一緒に過ごす状況になっ  
ていたため、2月に、現在の2教室に新たに仕切りをつけ、小教室4つとしても使えるように整備を行  
いました。落ち着いて静かに学ぶことができるようにと考えての変更です。

より質の高い学びができるよう、これからも環境整備にも取り組んでまいります。

はや 早いもので、6年生はあとわずかで卒業の日を迎えます。感染症対策でこれまでと同じようにできない  
ことも多いのですが、この1年間学校のリーダーとして活躍し続けてきた6年生の門出を、全校でお祝い  
したいと、心を込めて様々な準備を進めているところです。

ほごしゃ 保護者の皆様、地域の皆様にはこの1年も大変お世話になりありがとうございました。皆様の温かいご  
しえん 支援のおかげで子どもたちが安心して学ぶことができましたことに、改めて感謝申し上げます。